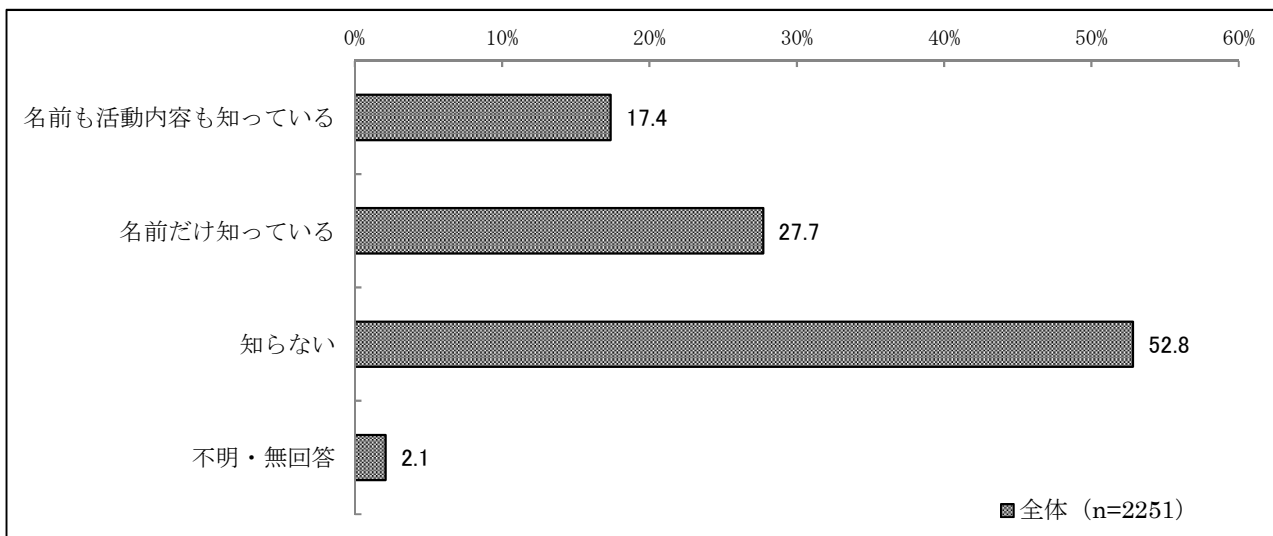


5. 区自治協議会の認知度について

(1) 区自治協議会の認知度

問18 あなたがお住いの区の、「区自治協議会」について、知っていますか。(○は1つだけ)



— 「知らない」が5割 —

【全体結果】

「名前も活動内容も知っている」(17.4%)、「名前だけ知っている」(27.7%)を合わせた『知っている』(45.1%)は5割に満たなかった。「知らない」(52.8%)と回答した割合は5割を超えた。

【属性別結果】(次ページ図5-1参照)

① 地区別

『知っている』の割合は、西蒲区(58.5%)で割合が最も高く、6割近くになった。次いで、北区(56.3%)、南区(54.4%)と続き、5割を超えた。割合が最も低いのは中央区(33.1%)だった。

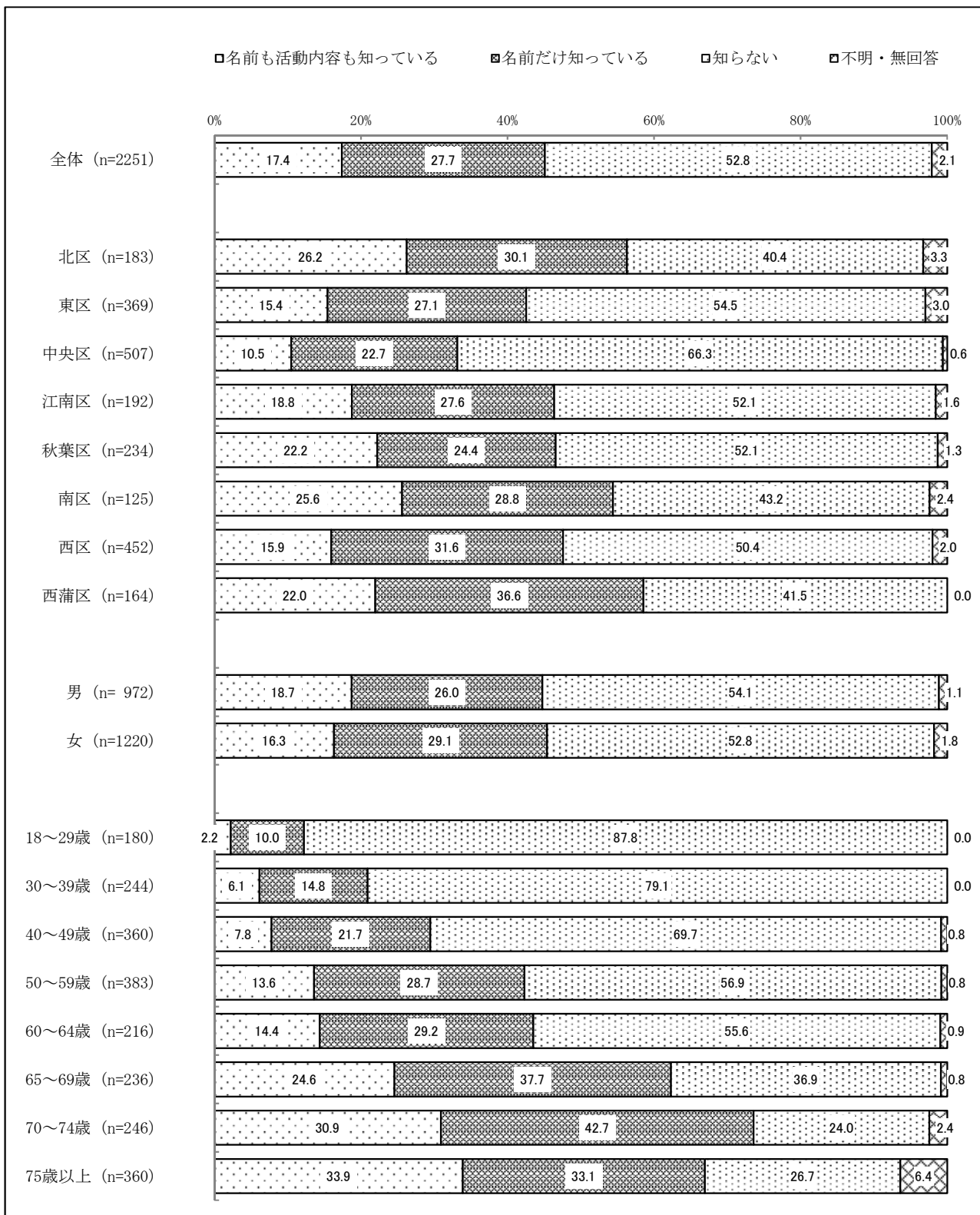
② 性別

性別で大きな差はみられない。

③ 年齢別

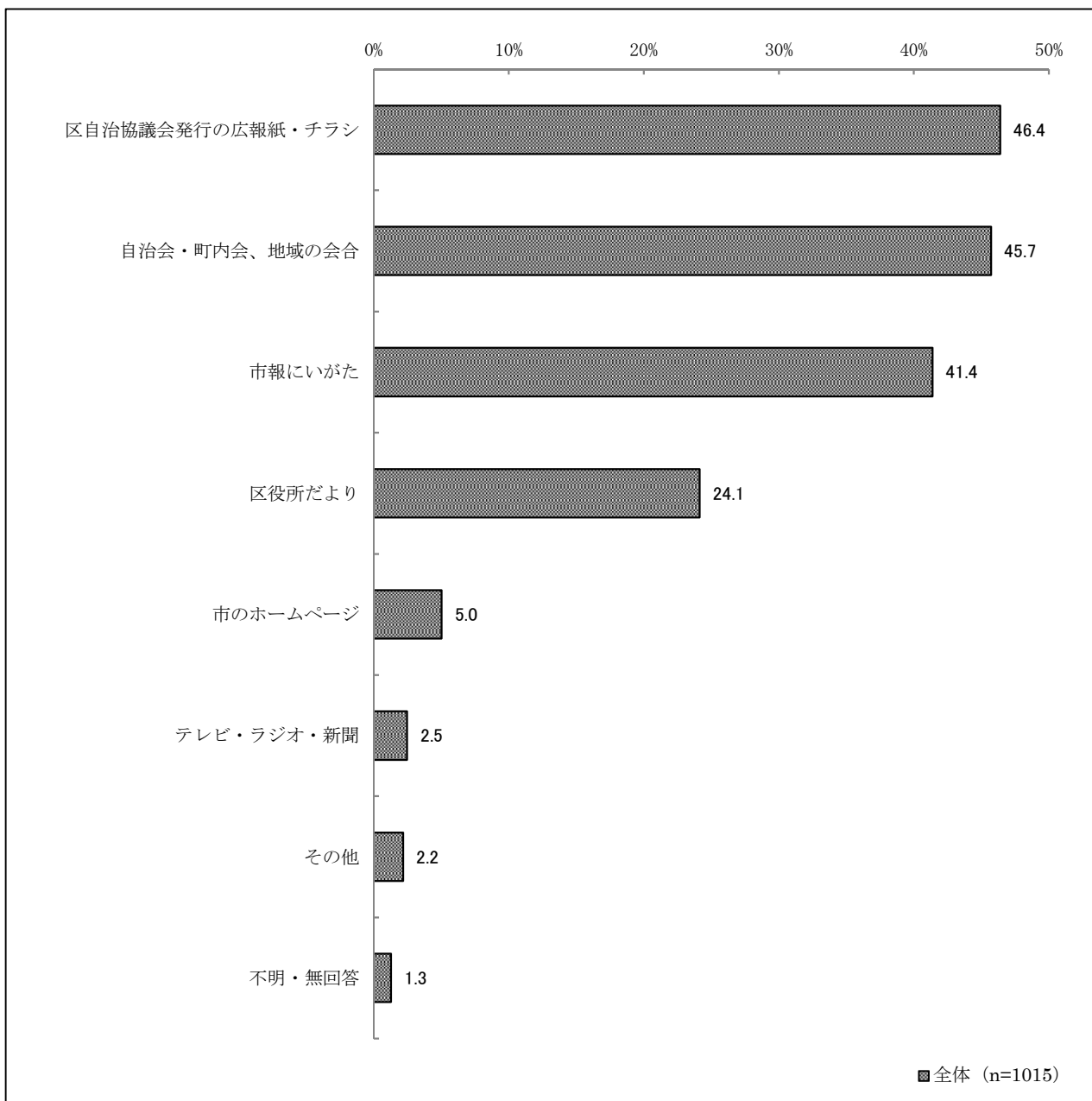
『知っている』の割合は、65歳以上で6割を超えている。若年層になるほど割合が低く、18~29歳(12.2%)で1割程度に留まっている。

図 5-1 区自治協議会の認知度（地区別/性別/年齢別）



(2) 区自治協議会についての情報入手方法

問19 上記の問18で、「1」または「2」と答えた方に質問です。あなたは「区自治協議会」についての情報を何から入手しましたか。(〇はいくつでも)



— 「区自治協議会発行の広報紙・チラシ」が約5割 —

【全体結果】

「区自治協議会発行の広報紙・チラシ」(46.4%)の割合が最も高く、約5割となった。次いで「自治会・町内会、地域の会合」(45.7%)、「市報にいがた」(41.4%)、「区役所だより」(24.1%)の順となった。

【属性別結果】(次ページ図5-2参照)

① 地区別

「区自治協議会発行の広報紙・チラシ」は、北区(57.3%)、秋葉区(55.0%)で割合が高い。「自治会・町内会、地域の会合」は、南区(58.8%)、秋葉区(54.1%)で割合が高い。

「区自治協議会発行の広報紙・チラシ」、「自治会・町内会、地域の会合」いずれも、中央区(各39.3%、38.7%)、江南区(37.1%、41.6%)で割合が低い。

② 性別

性別での大きな差はみられない。

③ 年齢別

18～29歳では、「区自治協議会発行の広報紙・チラシ」(18.2%)、「市報にいがた」(22.7%)、「区役所だより」(9.1%)、いずれの項目でも割合が最も低い。

図 5-2 区自治協議会についての情報入手方法（地区別/性別/年齢別） 1/2

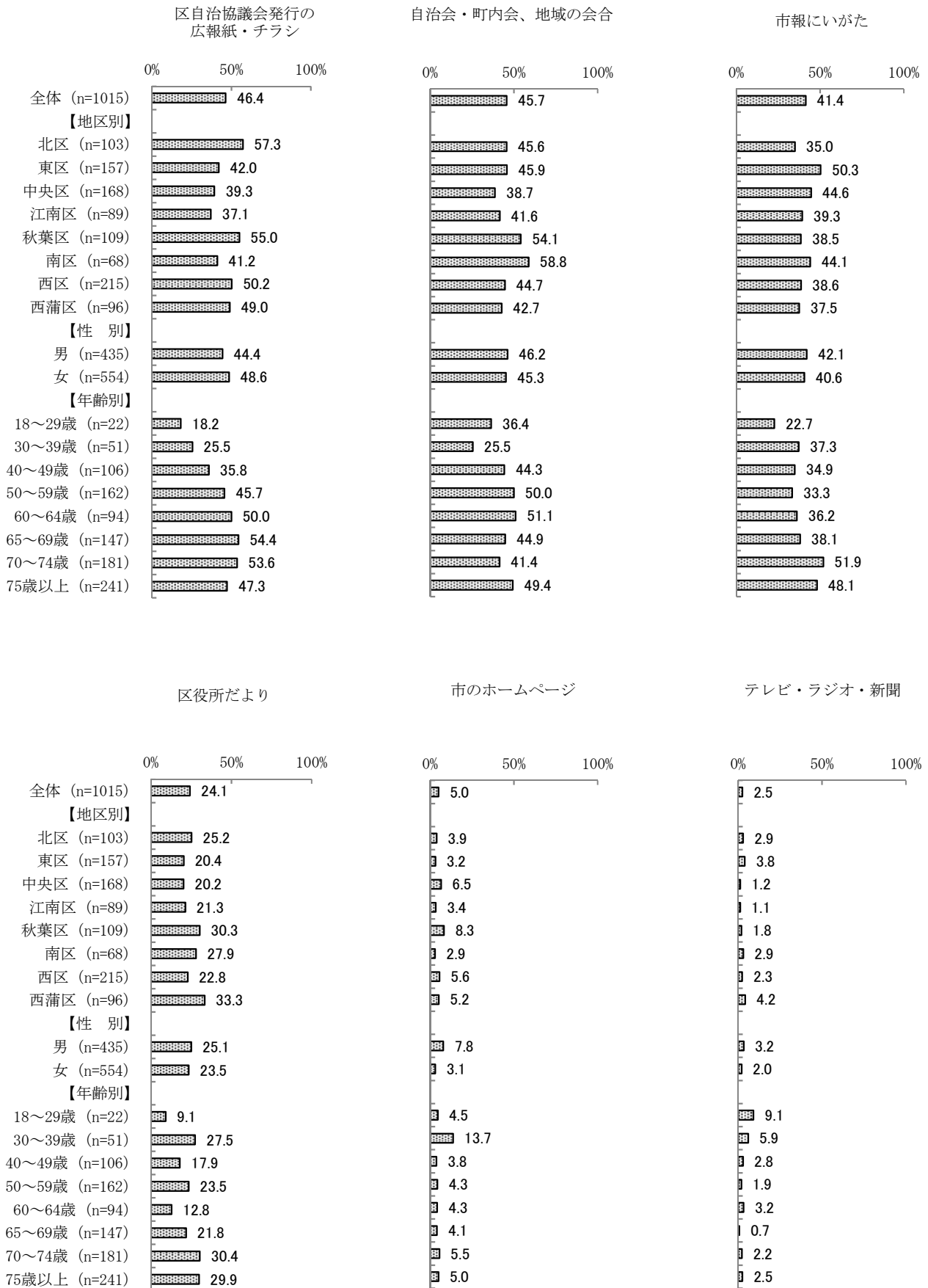
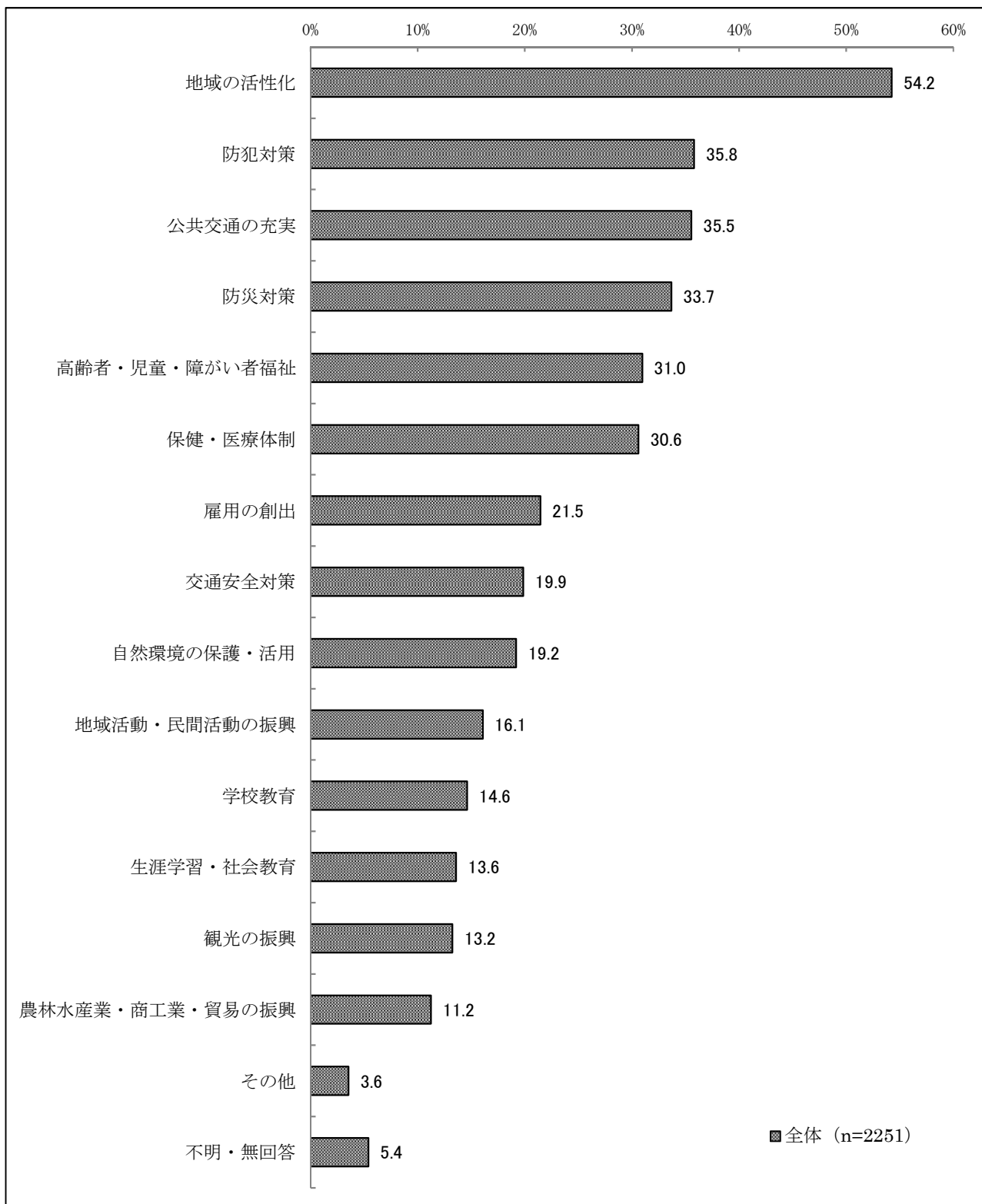


図 5-2 区自治協議会についての情報入手方法（地区別/性別/年齢別） 2/2



(3) 区がより良くなるための課題

問20 回答者みなさまへ質問です。あなたのお住いの区がより良くなるための課題は何だと思えますか。(〇はいくつでも)



— 「地域の活性化」が5割以上 —

【全体結果】

「地域の活性化」(54.2%)の割合が最も高く、5割を超えた。次いで、「防犯対策」(35.8%)、「公共交通の充実」(35.5%)、防災対策(33.7%)、「高齢者・児童・障がい者福祉」(31.0%)、「保健・医療体制」(30.6%)と続き、3割を超えた。

【属性別結果】(次ページ図5-3参照)

① 地区別

「地域の活性化」については、西蒲区(60.4%)で割合が最も高く、いずれの地区でも5割近くとなった。「防犯対策」については、西蒲区(20.1%)で割合が低く、他の地区との差がみられた。「公共交通の充実」については、南区(52.8%)で割合が高く、他の地区との差が大きい。

② 性別

性別で5ポイント以上差がみられたのは、「農林水産業・商工業・貿易の振興」で、女性(8.9%)と比較して男性(14.6%)で割合が高かった。

③ 年齢別

「地域の活性化」については、70～74歳(61.0%)、65～69歳(60.6%)で割合が高く、6割となった。

全体に福祉や医療に関することは高齢層で、教育や雇用に関することは若年層で割合が高くなっている。

図 5-3 区がより良くなるための課題（地区別/性別/年齢別） 1/3

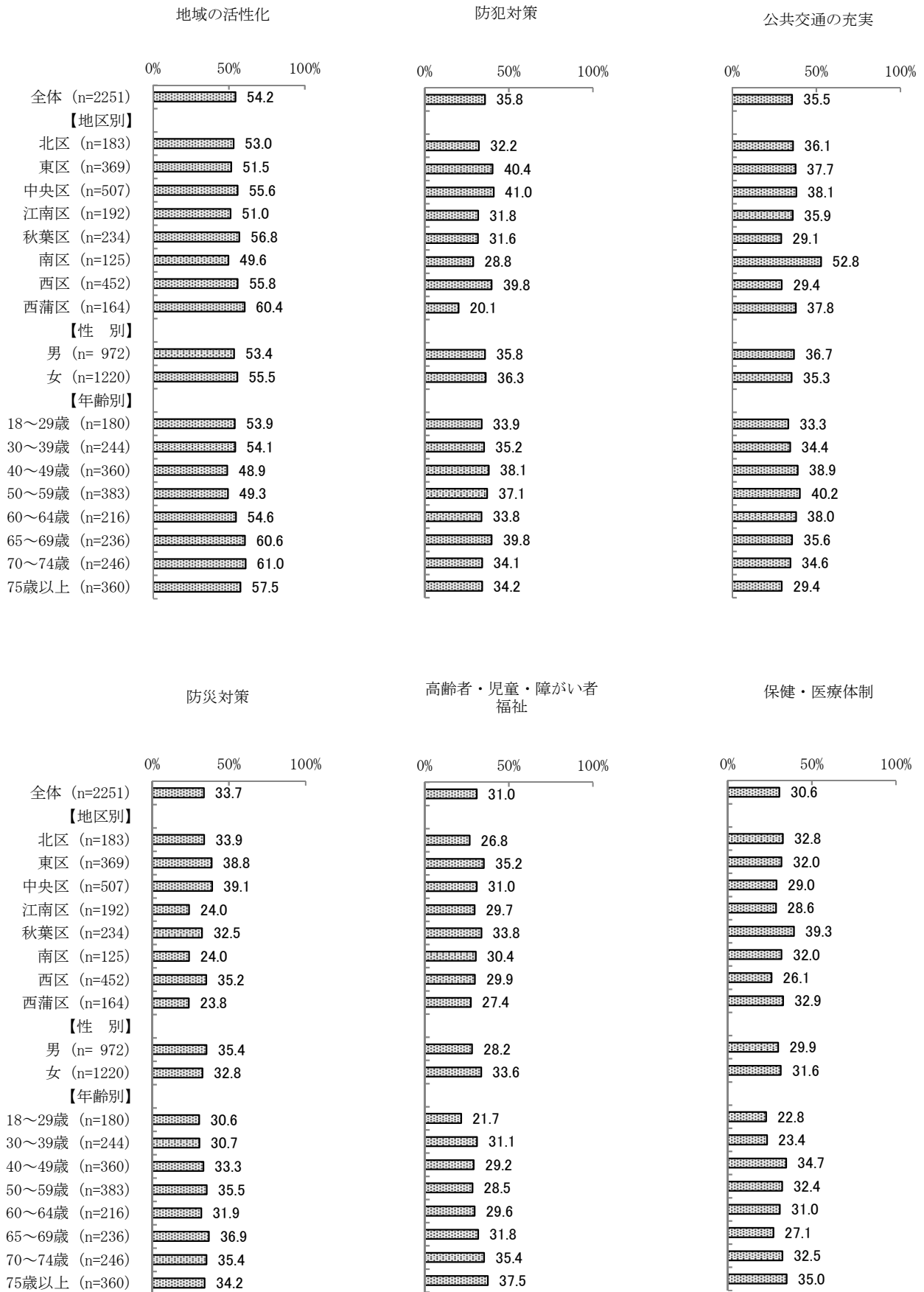


図 5-3 区がより良くなるための課題（地区別/性別/年齢別） 2/3

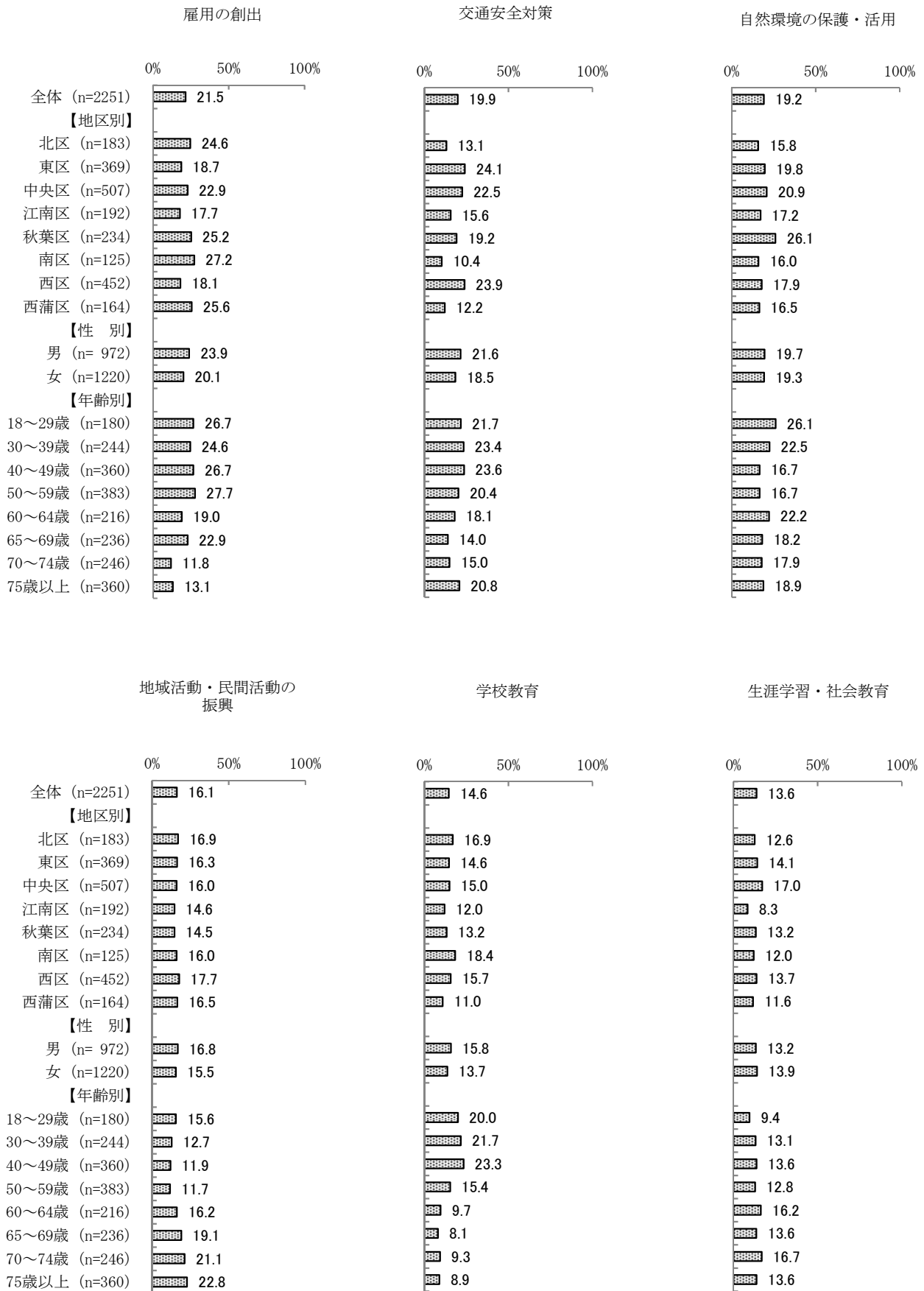


図 5-3 区がより良くなるための課題（地区別/性別/年齢別） 3/3

